

ドローンの操縦技術磨く

「小型無人機ドローンの使い方を学ぶ」北はりまドローン活用技能スクール」が北はりま職業訓練センター(西脇市平野町)で開校され、3日、記念式典が開かれた。

北はりま職業訓練協会が、ドローンの安全ガイドラインの策定などを担う日本UAS産業振興協議会(JUIDA)の認定スクールに指導を依頼。多彩な用途を想定し、ほぼ毎月1回、3日連続講座として開催する。

2日に始まった初回講座は、消防署員や観光用途の一般市民ら4人が受講。航空法や気象、飛行原理などを座学で学び、3日は手動操縦の実技に挑んだ。

式典では同協会の齋藤太紀雄理事長が「ドローンの用途は、災害現場や測量、インフラの点検など幅広い。産業人材を育成し、地域社会の振興を図りたい」とあいさつした後、ドローンの試験飛行などがあった。

(長嶺麻子)

西脇 ■ 「活用技能スクール」が開校



ドローンの試験飛行を見学する式典参加者ら＝北はりま職業訓練センター